



愛知県板金工業組合
発行 広報委員会
名古屋市中昭和区北山町
3-8-6 〒466-0006
電話 052-732-1226

大地震が来たたらどうする！ 水・食料・トイレ

9月1日は関東大震災の日で、毎年この日に合わせて行政の主導による大規模な訓練が行われている。様々な機関や団体が連携して行われ、頼もしく思う。

しかし、自分の家が倒壊し、地域全体が同じように被災した場合、すぐに救援に来てくれるとは限らない。道路が寸断し、電気・ガス・水道のライフラインがストップしてしまつたら、しばらくの間は自分自身で、また、近所の人と助け合つて苦難を乗り越えなくてはならない。

私の町内会でも9月13日(日)に防災訓練を実施する。訓練内容の一つに「ポリ袋を使った炊き出し」があり、防災ボランティアに指導していただくことになっていく。この準備の為に先日役員だけで指導を受けた。この時、防災ボランティアの方から伺ったことを記す。

●水は3日分備蓄を

1人1日3リットルの飲み水を3日分、各家庭で備蓄する。

家の周りの水の有る所を確認しておく。例えば電気温水器の水は飲めるので、排水口を調べておく。井戸水提供の家がどこにあるかを確認。ただ、井戸水は地震の影響で濁っていることが多いので、飲み水には適さないかも。雨水も貴重である。飲めない水でも、体や衣類を洗つたり、「ポリ袋を使った炊き出し」の湯として使える。

●食料を調理する

乾パンや缶詰などの非常食も3日分確保しておく。でも、これを食べるのは後。まず冷蔵庫の中の物、台所に残っている食料を傷まないうちに食べる。

台所は柱や壁が多く、比較的壊れにくい構造なので、食料を確保できる可能性が高い。これを食べるには屋外で火をおこす必要がある。たとえば都市ガスや

プロパンガスが生きていたとしても、いつ余震が来るか分からないので、台所で調理は出来ない。ブロックや石などでカマドを作り、燃料には倒壊した建物の木材を使う。

鍋に水（飲めない水でも可）を入れ湯を沸かす。そして、いよいよポリ袋の出番。ビニール袋は熱で溶けるのでダメ。2枚重ねたポリ袋の中にお米と水を入れ、30分位煮ればご飯が炊き上がる。飲料水が無ければジュース、お茶、牛乳などでも可。お米はとがなくても大丈夫。おかずも同じように作れる。

私たちがこの時作つたのは「山菜ごはん」と「レーズン入り蒸しパン」。1人前ずつ袋に入れて作つた。非常食とは思えないほど美味しかった。箸を使わず、ポリ袋から直接食べた。これなら、手が汚れていてもかまわないし、食べ残つたらそのまま包んでおけばまた後で食べられる。

この様に、残っていた食料や調味料などを使って美味しい食事ができれば元気が出ると思う。ポリ袋を100枚位用意しておくと、他にもいろいろ使えるのでとても便利とのこと。

●簡易トイレの作り方

飲食と同じく大切なのがトイレ。そこで各家庭で簡単に出来る方法を伺つた。

必要なものは22リットルのふたつきのポリバケツ、細長い板を2枚、45リットルのポリ袋を100枚から150枚、新聞紙一か月分、キャンプや海辺で使われる着替え用のテント。

バケツにポリ袋をセットし、口元はバケツの外に出しておく。ポリ袋の中に細かく破つた新聞紙を入れ、バケツの上に板を2枚渡す。この板の上に腰を下ろして用を足す。人目が気になるなら、テントで覆うと安心だ。用足しが終わつたら1回ずつポリ袋を取り出し、口元を縛つ

て別のゴミ袋に入れておく。新聞紙が吸水してくれるので、後で処分しやすい。

普段はバケツの中にポリ袋や板、新聞紙、トイレトーパーなどをに入れてふたをしておけば、邪魔にならない。

以上、大変役に立つ話を防災ボランティアから伺つた。私もこれらの物を準備したい。更に、しばらく使っていないエンジン溶接機の燃料タンクを満タンにし、バッテリーもこまめにチェックして、何時でも発電出来る様に心がけたい。高橋（碧南支部）

碧南支部

集団健診を実施

碧南支部では毎年9月に集団健康診断を受診しているが、今回は検診車などの都合により8月26日(水)午前9時から碧南商工会議所にて実施された。

受診したのは18事業所から28名。受診料は1万5千円であるが、全板国保からこの金額までの助成が有るので、実質的には無料である。

受診者の多くが毎年受診しているの、検査項目ごとの場所をスムーズに回り、ほぼ一時間位で検査を終えた。今回、眼圧

の検査器具が故障しており、検査できなかったことが残念であった。

こうした定期健康診断は、個人でも受診できるが、仕事に追われていると、なかなか受診に踏み切れない。その点、支部での集団健診は、役員さんが日時の設定から助成金の申請まで行っていたので、迷うことなく受診を申請できる。大変ありがたいことである。

高橋（碧南支部）

岡崎支部

バーベキュー大会

岡崎支部は8月23日(日)、岡崎中央総合公園バーベキュー広場において家族親睦バーベキュー大会を開催した。天候にも恵まれ64名(子供19名)が集まった。

澤田支部長の挨拶の後、約30分のハイキング組とバーベキュー準備組と分かれ、ハイキング組が帰ってくるまで肉を焼きだした。生ビールのサーバーまで用意され好評を呼んだ。

参加者を飽きさせないための企画がたくさん用意されていて、子供にはスイカ割りやロシアン



▲メーン 1本! (スイカ割です)

ルーレットシュークリームゲーム(当たりには梅が入っている)そして大人にはロシアンルーレットトマトジュースゲーム(当たりには

はタバスコが入っている)。当たった人は、景品をもらい涙ののち笑顔となった。

また、親子で水風船キャッチボールや全員でビンゴゲームなどをして終始笑いに包まれ、楽しい一日を過ごした。

安形(岡崎支部)



中川・港支部

ビヤパーティー開催

中川・港支部は毎年恒例となつているビヤパーティーを8月22日(土)サッポロビール浩養園(名古屋千種区)で行った。

今年は梅雨がなかなか明けず、8月の盆休みの頃からようやく夏らしくなり、暑い中組合員と青年部21名と、名古屋連合会の小野寺会長も参加されて、午後

7時から始まった。

焼肉を囲んでの2時間生ビールの飲み放題で、仕事の話や、高校野球で、中京大中京と県立岐阜商業が、ベスト4に入り両校の決勝戦もあるのではないかなどと大いに盛り上がった。アツという間の2時間であった。

伊藤勲(中川・港支部)



▶乾杯!

8月度の動き

【県板】

4日 技能士会代表者会議

於 県訓練会館

5日 中央会情報研究会通常総会

於 名古屋通信会館

6日 技能士会

於 県板3階

7日 クボタ松下電工保証関係打合せ

於 クボタ松下電工

24日 三役会

於 県板3階

26日 職人展第二回全体会議

於 女性会館

27日 広報委員会

於 県板3階

28日 中央会共済について

於 県板2階 出席 武田

【各支部】

名古屋板金連合会

17日 三役会

・「尾張名古屋の職人展」について、

他

28日 支部長会

出席 6名

12日 定例会

・ 県板、連合会各種報告

瑞穂支部

1日 定例会

出席 13名

7日 懇親会

出席 13名

20日 定例会

出席 8名

22日 ビヤパーティー

(サッポロ浩養園) 出席 21名

尾張板金連合会

7日 理事会

出席 14名

・ ボーリング大会について

津島支部

5日 定例会

出席 8名

江南支部

20日 定例会

出席 12名

・ 県板他各種報告

岡崎支部

20日 役員会

出席 19名

23日 家族親睦バーベキュー大会

出席 64名

碧南支部

10日 青年部定例会

出席 28名

26日 集団健診

出席 28名

知多支部

5日 第2回役員会

出席 14名

・ 県板他各種報告

11日 青年部定例会

出席 4名

・ 研修旅行について、他

東三支部

5日 定例会

出席 21名

11日 折鶴講習会打合せ

出席 12名

編集後記

8月には県板や各ブロックの事業が殆ど無かった。委員会の活動もまだ準備段階のところが多い様だ。

こんな言い訳で、記事が集まりませんでした。広報委員会発足以来初めての2ページ発行となつてしまいました。苦渋の決断です。ご容赦下さい。

高橋

八月二十七日(木) 晴れ

四五二号 編集会議

広報委員 七名出席

午後二時半開会 四時半閉会